



公益社団法人 日本武術太極拳連盟

JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION

〒132-0025 東京都江戸川区松江 1-9-15
TEL 03-6231-4911 FAX 03-6231-4955
1-9-15, Matsue, Edogawa-ku, Tokyo JAPAN
<https://www.jwtf.or.jp/> E-mail: jwtf@jwtf.or.jp

文発第3993号

2026年10月2日

都道府県連盟代表 各位

公益社団法人日本武術太極拳連盟
選手強化委員会委員長 孫 建明

全日本武術選手権大会「強化指定国際競技部門」新制度講習会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、2027 年「第 44 回全日本武術選手権大会」より自選難度競技の出場枠の拡大をはじめとする制度改革が行われることとなりました。これに伴い、新制度および 2024 年ルール、エントリー手順などへの理解を深めることを目的とした選手強化委員会主催の「全国講習会」を下記の通り開催いたします。選手、指導者、関係者の皆様におかれましては、ぜひご参加いただけますようお願い申し上げます。

記

同封書類

- 1) 2027年度全日本武術太極拳選手権大会「強化指定国際競技部門」制度変更について(1部)
- 2) 「参加申込書」(5部)
- 3) 「参加申込書 都道府県連盟一括送付状」(1部:10月31日締切)

協会 × 10/20(火)

1. 開催日程

【東日本会場】

日時:2026 年 11 月 22 日(日)09:30~17:00(9:00 受付)

会場:日本連盟トレーニングセンター

【西日本会場】

日時:2026 年 11 月 29 日(日)09:30~17:00(9:00 受付)

会場:大阪武術太極拳トレーニングセンター

2. 講習内容・タイムスケジュール(東西共通)

- | | |
|-------------|---|
| 9:00 | 受付開始 |
| 9:30~12:00 | ①套路構成等の講習
(エントリー方法、構成、難度表記入・入力方法など) |
| 13:00~17:00 | ②2024 年ルール講習
③質疑応答
④アンチドーピング・コンプライアンス講習 |

3. 講師

【東日本会場】

- ①套路構成等の講習 勝部 典子(強化コーチ)
- ②2024 年ルール講習 竹中 保仁(審判委員会委員長)
- ③質疑応答 竹中 保仁・勝部 典子
- ④アンチドーピング・コンプライアンス講習 中田 光紀(JADA 承認 Educator)
※サポートスタッフ 強化コーチ

【西日本会場】

- ①套路構成等の講習 丹井 均(強化コーチ)
- ②2024 年ルール講習 竹中 保仁(審判委員会委員長)
- ③質疑応答 竹中 保仁・丹井 均
- ④アンチドーピング・コンプライアンス講習 下起 悦郎(JADA 承認 Educator)
※サポートスタッフ 強化コーチ

4. 参加条件

年齢問わずどなたでもご参加いただけます

5. 参加費

6,000 円

6. 持ち物

室内履き、筆記用具

＜ルールブックの配布について＞

講習会で使用する「2024 年版武術套路競技規則」は、当日会場にて配布いたします。

7. 注意事項

※各講習会の動画撮影・録音はご遠慮ください。

※東西各トレーニングセンターに駐車場はございません。お車でお越しの際は、近隣のコインパーキングをご利用ください。

8. お申し込み方法

参加希望者は、「参加申込書」に必要事項を記入の上、参加費6,000円を添えて都道府県連盟宛に提出してください。都道府県連盟は、参加申込書と参加料をとりまとめて、一括送付状を添えて、10月31日(土)までに到着するように日本連盟事務局宛に送付してください。なお、受講料納付後に参加取り消しをされても、受講料は還付されません。ご了承ください。

参加申込み書類を受理後、日本連盟から受講者宛に直接「受講票」と「受講案内」をお送りします。

以上、よろしくお願い申し上げます。

敬具

2027年度第44回全日本武術太極拳選手権大会

「強化指定国際競技部門」制度変更について

選手強化委員会

選手強化委員会では、国際の舞台で活躍する選手の育成をさらに推進するとともに、国内の武術太極拳競技全体の競技力向上と活性化を目指し、「強化指定国際競技部門」の制度を下記の通り見直すこととしました。

これまでの強化制度は、多くの国際大会で活躍する選手を輩出し、日本代表の強化に大きく貢献してきました。今後さらに国際の舞台で活躍する選手層を厚くしていくためには、従来の制度だけでは拾いきれなかった若い才能を発掘し、より多くの選手に挑戦の機会が行き届く環境を整えていくことが重要であると考えています。

今回の制度変更では、実力によって誰もが挑戦しやすいオープン化を推進するとともに、強化指定選手の入れ替え制度およびポイント制度の見直しを行います。新たな競争の中で、選手一人ひとりの成長をサポートしていくことで、国内の競技力向上が実現し、国際の舞台で活躍する選手のさらなる育成につながるものと考えています。

今後も選手強化委員会では、日本代表選手のさらなる活躍のバックアップと次世代選手の発掘・育成に全力で取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

1. 部門名称の変更

「強化指定国際競技部門」を「国際競技部門」へ変更します。

2. 国際競技部門のオープン化

これまでの強化指定選手に加え、参加条件を満たす選手であれば出場できる制度へ変更します。

3. 強化指定選手の入れ替え

国際競技部門の大会成績を基に、強化指定選手を選考します。強化指定期間は1年間とし、毎年公平な競争のもとで強化指定選手を決定します。

欠場時の扱い：災害等の不可抗力については別途救済措置を検討します。強化指定選手が怪我や病気で欠場した場合は、翌年の全日本大会までに限り強化指定を継続します。ただし翌年の全日本大会を欠場した場合は、その時点で強化指定が解除となります。

4. 今後の国際大会第一次選考会について

これまで東西に分かれて実施していた第一次選考会は、よりオープンな場での選考のため、2028年のJOC ジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会と同会場での実施を計画しています。

5. JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会 A組の年齢基準の変更

国際大会との整合性を図るため、2028年のJOCジュニアオリンピックカップ大会より、A組の出場年齢を2024年ルール記載の基準へ統一し15歳～17歳とします。（※1、※2）

これに伴い、ジュニアを卒業する選手には、2027年度第44回全日本武術太極拳選手権大会から新設される通常競技部門の「自選競技」、また国際大会を目指す選手には、国際競技部門の「自選難度競技」へと、継続的な活躍の場を広げます。

※1 国際大会のレギュレーションにおける年齢基準に準ずるため、今後変更となる場合があります。

6. 国際競技部門参加条件

新規選手（17歳から22歳まで）※2

- JOCジュニアオリンピックカップにおいて国際第三套路での出場を経験していることを原則とします。
- 難度構成は2.0点、そのうち1つ以上B難度以上の動+静連接を含むこととします。
- 長拳・南拳は3種目、太極拳は2種目（太極扇は行わない）のエントリーを必須とします。
- C組の得点が2種目以上で1.0点以下の成績となった場合、翌年のエントリーは不可とします。

強化指定選手・強化指定歴のある選手

- 年齢制限を設けません。
- 2026年度以降に強化指定を受けた選手を対象とします。
- 一度強化指定を受けた選手は、指定から外れた後も国際競技部門へ出場できることとします。
- 長拳・南拳は3種目、太極拳は2種目（太極扇は行わない）のエントリーを必須とします。
- C組の得点が2種目以上で1.0点以下の成績となった場合、翌年のエントリーは不可とします。

※2 年齢は大会開催年の12月31日時点の満年齢とします。

全日本武術選手権大会「強化指定国際競技部門」新制度講習会 参 加 申 込 書

公益社団法人日本武術太極拳連盟 選手強化委員会 殿

全日本武術選手権大会「強化指定国際競技部門」新制度講習会に参加を申込みます。

		2026年 月 日	
参加者氏名	フリガナ	性別	男 ・ 女
	(姓) (名)	生年月日 (西暦で記入)	
		年 月 日生	
参加者住所	〒		
	TEL		
参加者区分	コーチ ・ 選手 ・ 審判 ・ その他() ※該当欄に○をし、その他は記入		
所 属	都 ・ 道 府 ・ 県 武術太極拳連盟		
受講会場	※参加を希望する会場に○を付けてください。 1) 11月22日(日) 日本連盟トレーニングセンター 2) 11月29日(日) 大阪武術太極拳トレーニングセンター		

【注意事項】

※参加申し込み後にキャンセルをされてもご返金対応は致しかねます。

※各センターの収容人数を超過した場合は先着順の受付になる場合があります。